

# 收支報告

令和2年 4月20日

橿原市議会議長

榎尾 幸雄 様

議員名 松本雅徳 

2019年度政務活動費収支報告について

橿原市議会政務活動費交付に関する条例第5条の規定により、別紙のとおり

2019年度政務活動費収支報告書を提出します。



2019年度 政務活動費収支報告書

議員名 松木 雅徳

1 収 入

政務活動費 500,000 円

2 支 出

項 目	金 額 (円)	備 考
研究研修費	123,288	奈良ヒューライツ議員団年会費、研修会等
調 査 旅 費		
資料作成費		
資料購入費		
広報広聴費		
人 件 費		
事 務 所 費		
合 計	123,288	

3 残 額 376,712 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。







年月日摘要 お支払金額(円) お預り金額(円) 差引残高(円)

1				
2				
3	31-04-25 振込	カハラ牛"カイ"ム	250,000	¥711,424
4	01-05-22 振替	461,424		¥250,000
5	01-06-20	20,108		¥229,892
6	01-10-24	10,220		¥219,672
7	01-10-25 振込	カハラ牛"カイ"ム	250,000	¥469,672
8	01-10-31	92,960		¥376,712
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

○小切手その日の清算額をお預り金に上った場合は、お支払のときまで予定日順をお支払金額に記帳します

○通帳に記載されているお預り金、お支払金額とそれぞれを、まとめて合計額のみ記入することになります

○お振込や自動お支払などの内容は「振込」欄のほうに「金額」欄にも記入することになります

# ① 研究研修費

領収書等添付表

(2019年度報告分)

番号	①-1
項目名	研究研修費・調査旅費・資料作成費・資料購入費・広報広聴費・人件費・事務所費

領収書等貼付欄

原本

コピー

**NANTO BANK カードサービスご利用明細**  
いつもご利用いただきましてありがとうございます。

お取引内容	取扱店	ご利用年月日
現金振込	490	01-06-20
お取引銀行	お取引店	口座番号
*****	*****	*****
お取引	1万円(枚) 5千円(枚) 千円(枚)	硬貨円
現金内訳	002 000 000	¥108
お取扱時分	お取引金額	手数料
11:30	¥20,000	¥108
残高		おつり
	*	¥0

銀行使用欄  
0177  
ご案内またはお振込内容

お受取人 [Redacted] ナラヒューライツキ"インタ  
"ソカイキ" カワク"チ シヨウツ サマ  
ごマツキ マサノリ カツハラツキ"カイキ"イ  
ソ サマ  
ご依頼人

裏面のご案内等もあわせてご覧ください。南都銀行

**NANTO BANK カードサービスご利用明細**  
いつもご利用いただきましてありがとうございます。

お取引内容	取扱店	ご利用年月日
現金振込	490	01-06-20
お取引銀行	お取引店	口座番号
*****	*****	*****
お取引	1万円(枚) 5千円(枚) 千円(枚)	硬貨円
現金内訳	002 000 000	¥108
お取扱時分	お取引金額	手数料
11:30	¥20,000	¥108
残高		おつり
	*	¥0

銀行使用欄  
0177  
ご案内またはお振込内容

お受取人 [Redacted] ナラヒューライツキ"インタ  
"ソカイキ" カワク"チ シヨウツ サマ  
ごマツキ マサノリ カツハラツキ"カイキ"イ  
ソ サマ  
ご依頼人

裏面のご案内等もあわせてご覧ください。南都銀行

橿原市議会議員

領 収 証 松 木 雅 徳 様 No. \_\_\_\_\_

金額	¥	200000-
----	---	---------

内 訳	
現 金	
小 切 手	/
手 形	/
消費税額等(%)	

但 2019年度会費  
2019年6月20日 上記正に領収いたしました

奈良ヒューライツ議員団

議長 川口正志  
〒630-8133 奈良市大安寺1-23-1  
奈良県人権センター2F  
TEL 0742-64-1631 FAX 0742-64-1640

GR1618

※領収書記載金額の一部を政務活動費で計上する場合、按分を必要とする場合は按分率を記載し金額を計算してください。

添付領収書合計	20,108 円
按分率	( / )
政務活動費で計上する金額	20,108 円





## 奈良ヒューライツ議員団 規約

- 第1条 本会は、奈良ヒューライツ議員団と称し「人の世に熱あれ 人間に光あれ」の水平社精神のもとに活動する部落解放同盟奈良県連合会と連帯し、且つふるさと創生を柱とする活動を目的にします。
- 第2条 本会は、部落差別をはじめあらゆる差別の撤廃及び人権尊重をめざし、人権文化の政策推進につとめ、ふるさと創生のための経済と文化の構築をめざします。そのために政党会派の枠を超え、議員相互の親睦をはかり政策研究・経験交流を深めます。
- 第3条 本会は、第1条・第2条の主旨に賛同する奈良県内の県・市町村議会議員ならびに元加盟議員の加入をもって構成します。加入承認は会員の推薦に基づき、定例会議で承認します。
- 第4条 本会は、その目的・主旨の会務活動の円滑な遂行のため、総会において下記役員を互選します。任期は1年とします。
- |       |    |        |     |
|-------|----|--------|-----|
| 1. 議長 | 1名 | 2. 幹事長 | 1名  |
| 3. 会計 | 1名 | 4. 幹事  | 若干名 |
| 5. 監事 | 2名 |        |     |
- 第5条 本会の定例会議は総会及び研修等を兼ね、年4回開くこととし、必要に応じて臨時会議、役員会を随時開きます。会議の招集及び総括は議長が行います。
- 第6条 ①本会の会費は年額次のとおりとする。
- |          |     |            |       |
|----------|-----|------------|-------|
| 1. 県議会議員 | 3万円 | 2. 奈良市議会議員 | 2万5千円 |
| 3. 市議会議員 | 2万円 | 4. 町村議会議員  | 1万5千円 |
- ②会計年度は2月1日より翌年の1月31日までとします。
- 第7条 本会の運営上の細則は内規とし、都度会議で協議します。
- 第8条 本会は、2002年2月15日より発足します。

【2005年度第1回定例会議（2005年5月10日）で一部改正】

領収書等添付表(旅費を伴う分)

(2019年度報告分)

番号		①-2							
領収書の内容		第81回全国都市問題会議 (11月6・7・8日)							
用務地(場所及び住所)		霧島市国分体育館 鹿児島県霧島市国分清水309							
宿泊		宿泊地(住所)			宿泊施設名		宿泊料金(円)		
		鹿児島県霧島市国分中央3-41-23			アパホテル鹿児島国分		29,600		
発駅	着駅	料程	利用種別	運賃	急行料金		特別車両料金		座席指定
					料	円	料	円	
大和八木	大阪上本町	34.8	近鉄	570					
近鉄上本町	伊丹空港	-	バス	650					
伊丹空港	鹿児島空港	529	航空機	30,260					
鹿児島空港	国分	-	バス	400					
鹿児島空港	伊丹空港	529	航空機	30,260					
伊丹空港	近鉄上本町	-	バス	650					
大阪上本町	大和八木	34.8	近鉄	570					
合計				63,360					

【領収書等貼付欄】

※宿泊を伴う場合は必ず宿泊料金の領収書を添付してください。

※領収書原本の添付が困難な場合はコピー添付の上、その所在を明らかにしてください。

<備考>

- ① 本会議の開催期間は11月7・8日であるが、1日目の7日は午前9時30分より開会されるため、前泊の必要性があり、6日からの2泊分を宿泊費として計上。
- ② 宿泊先については、本会議が推奨する宿泊施設の多くが満室であったため、個人手配を行ったところ、「檀原市政務活動費の用途基準申し合わせ事項」において規定のある上限14,800円/泊を超える宿泊施設に宿泊。

(計上できる上限費用)

14,800円/泊 × 2泊 = 29,600円

(実際の宿泊費用)

18,800円/泊 × 2泊 = 37,600円  
※朝食付

差額 8,000円は自費で対応

- ③ 11月8日は会議開催会場(霧島市国分体育館)より鹿児島空港まで無料送迎バスが運行されるため、請求なし。

政務活動費で計上する金額

103,180 円

領収書等添付表

(2019年度報告分)

番号	①-2
項目名	研究研修費・調査旅費・資料作成費・資料購入費・広報広聴費・人件費・事務所費

領収書等貼付欄

◎大会参加費(2名分)

<振込明細書>

コピー

**NANTO BANK** カードサービスご利用明細  
 いつもご利用いただきましてありがとうございます。

お取引内容	現金振込	取扱店	ご利用年月日
		490	01-10-24
お取引銀行	お取引店	口座番号	
	****	*****	
お取引	1万円(枚) 5千円(枚) 千円(枚)	硬貨円	
現金内訳	002 000 000	¥440	
お取扱時分	お取引金額	手数料	
14:16	¥20,000	¥440	
残高		おつり	
	*	¥0	

銀行使用欄  
0263  
ご案内またはお振込内容  
お受取人  
カ) JTB サマ  
ご依頼人  
412 カツハラツキ"カイ サマ  
裏面のご案内等もあわせてご覧ください。南都銀行

	大会参加費	振込手数料	合計
大保議員	10,000	220	10,220
松木議員	10,000	220	10,220
合計	20,000	440	20,440

※振込明細書の原本は大保議員に有り

※領収書記載金額の一部を政務活動費で計上する場合で、按分を必要とする場合は按分率を記載し金額を計算してください。

添付領収書合計	—	円
按分率	( / )	
政務活動費で計上する金額	—	円

第81回全国都市問題会議

【明細書】

受付番号	412	請求金額(税込)	¥10,000	
受付番号	412 - 2	松木 雅徳 様		
利用日	申込項目	単価	数量	金額
2019/11/07	大会参加	10000	1	¥10,000
			個人合計	¥10,000

第81回全国都市問題会議

請求書

株式会社JTB 鹿児島支店  
 鹿児島市西千石町11-25鹿児島フコク生命ビル5F  
 支店長 篠崎 和敏

原市議会 松木 雅徳 様

発行日	2019年10月03日
請求番号	123159-003-00922

下記の通りご請求申し上げます。期日までにお支払下さいますようお願いいたします。

請求金額合計(税込)	¥10,000	入金期日:2019年10月25日
------------	---------	------------------

お問合せ先  
 JTB九州MICEセンター  
 TEL:092-751-2102  
 担当: [Redacted]

(ご請求額内訳)			
宿泊代金	-	乗物代金	-
分科会費	-	懇親会費	-
大会参加費	¥10,000	シャトルバス代金	-
取消料	-	保険料	-
		その他	-
(ご入金内訳)		お預り金	-
		ご返金	-

振込先  
 銀行名: [Redacted]  
 口座番号: [Redacted]  
 名義人: 株式会社JTB

財認第2018-004号

会議参加費領収書

松木 雅徳 様

金 10,000 円

但、「第81回全国都市問題会議」に係る会議参加費として  
 上記正に領収いたしました。

令和元年 10 月 24 日

第81回全国都市問題会議実行委員会

会長 中重 真



# 第81回 全国都市問題会議

奈良県  
橿原市議会  
議員

受付番号 0412-002

## 松木 雅徳



1369

### プログラム

**第1日** 令和元年 11月7日(木)

9:30 開 会 式  
9:50 基 調 講 演  
11:00 主 報 告  
12:00 ~ 昼 食 ~  
13:10 一 般 報 告  
14:20 ~ 休 憩 ~  
14:40 一 般 報 告  
17:00 終 了

**第2日** 令和元年 11月8日(金)

9:30 パ ネ ル  
      ディスカッション  
11:50 閉 会 式  
      ~ 昼 食 ~  
      行 政 視 察



# 奈良交通株式会社

〒630-8651 奈良市大宮町南1-2-5

本社旅行センター  
担当  
TEL0742-24-1280 FAX0742-24-1282  
登録番号：123456789012345

橿原市議会議員 松木 雅徳

様

28600

出発日：2019年11月06日

行先：鹿児島

このたびは当社をご利用いただきましてありがとうございます。  
次のとおりご請求申し上げます。

※この払込取扱票は裏面のコンビニエンスストアでのお支払い、もしくは郵便局、銀行でのお振込みができます。  
※金額訂正された取扱票はお取扱いできませんのでご注意ください。  
※この払込取扱票は、お切り取りのうえ、払込みください。  
※払込みの際には払込取扱票記載の金額の他に、別途払込事務手数料がかかります。

	御請求額(税込)
	60,520

1 / 1 page

種別	内容	員数	単価	金額
航空券代	2019/11/06 伊丹~鹿児島	1	30,260	30,260
航空券代	2019/11/08 鹿児島~伊丹	1	30,260	30,260
	合計		60,520円 内消費税 0円	
	対象外		60,520円 内消費税 0円	
	合計			60,520

※軽減税率対象

## 領 収 書

№ 268502

橿原市議会議員 松木 雅徳 殿

金	百万	9	千	7	6	0	5	2	0	円
---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---

ただし11/6、8 航空券代として  
上記のとおり領収いたしました。

2019年 11月 12日

引換書 NO.

--	--	--	--	--

〒631-0804 奈良市大宮町1-6-8  
 かし 1F  
 奈良交通株式会社  
 観光事業部 本社旅行センター  
 TEL(0744)22-6880-FAX(0744)22-6881

取扱者印





eチケットお客さま控  
ELECTRONIC TICKET ITINERARY/RECEIPT



お名前 マツキ マサノリ 様  
NAME

※eチケットは「ご本人さまのみ有効」であり、名義人変更・譲渡・転売はできません。  
This e-ticket is valid only for the passenger above and is not transferable.

保安検査場、ご搭乗口で  
こちらのバーコードを  
かざしてください。  
Scan the above QR code at  
the security check and gate.

旅程表/ITINERARY

予約番号 RESERVATION NUMBER	PG56Q4	確認番号 CONFIRMATION NUMBER	9368 13F9
----------------------------	--------	-----------------------------	-----------

区間 1	11月06日 06NOV	大阪/伊丹 OSAKA INTL (ITAMI) 10:40発 DEP	鹿兒島 KAGOSHIMA 11:55着 ARR
	JAL2407	座席 SEAT 18A (窓側) 普通席 運賃種別 (F/B) 大人普通運賃(YLAOWZO)	航空券有効期限 2020年09月20日 運賃額 ¥30,260 ※予約済みの場合は予約便に限り有効

**ご搭乗までの流れ**

**JALタッチ&ゴーサービスをご利用のお客さま**

事前に画面表示をご確認ください。

搭乗手続きは不要です。

空港についたら、保安検査場へ直行!

※お預けになるお手荷物がある場合は、保安検査場の前に手荷物カウンター、JALエクスプレス・タグサービス専用カウンターへお越しください。

※ご利用条件(コードシェア便やご利用の運賃など)により、JALタッチ&ゴーサービスがご利用いただけない場合がございます。この場合、空港カウンターでの搭乗手続きが必要となります。ご利用条件については、JAL Webサイトをご確認ください。

JALタッチ&ゴー 検索

**保安検査場へ**

出発時刻20分前までに通過\*

\*2019年10月28日までは15分前

■JALタッチ&ゴーサービスをご利用の場合  
本機右上のバーコードをタッチ!

■搭乗券をお受け取りのお客さまは  
搭乗券のバーコードをタッチ!

※上記時間を過ぎますと、お乗りいただけない場合がございます。

**搭乗口へ**

出発時刻10分前まで

もう一度タッチ!

**出発時刻は 飛行機が動き出す 時刻です**

**ご注意** ◎この控は、お客さまの航空券のご利用に関する重要な内容が記載されていますので、全旅程が終了するまで大切に保管してください。  
◎所は、この控の紛失・不正使用などにより発生した損害の責を負いかねます。あらかじめご了承ください。  
◎お客さまの搭乗契約は、国内運送約款に則ります。◎運賃の適用条件、変更・払戻は、別に定める規則に則ります。

航空券情報 TICKET INFORMATION	支払額 PAID AMOUNT	¥30,260	支払手段 FORM OF PAYMENT	CASH
	航空券番号 TICKET NUMBER	1311464356190	2019年09月20日/ナラコウツウ ホンシャリヨコウセンター	
	発券日/発券事業所 TICKETING DATE/PLACE			





eチケットお客さま控  
ELECTRONIC TICKET ITINERARY/RECEIPT



保安検査場、ご搭乗口で  
こちらのバーコードを  
かざしてください。  
Scan the above QR code at  
the security check and gate.

お名前 マツキ マサノリ 様  
NAME

※eチケットは「ご本人さまのみ有効」であり、名義人変更・譲渡・転売はできません。  
This e-ticket is valid only for the passenger above and is not transferable.

旅程表/ITINERARY

予約番号 RESERVATION NUMBER	PI8MHZ	確認番号 CONFIRMATION NUMBER	J010 6964
----------------------------	--------	-----------------------------	-----------

区間 1	11月08日 08NOV	鹿児島 KAGOSHIMA 13:50発 DEP	大阪/伊丹 OSAKA INTL (ITAMI) 14:55着 ARR
	JAL2410	座席 SEAT 5K (窓側) 普通席 運賃種別 (F/B) 大人普通運賃(YLAOWZO)	航空券有効期限 2020年09月20日 運賃額 ¥30,260 ※予約済みの場合は予約便に限り有効

ご搭乗までの流れ

**JALタッチ&ゴーサービスをご利用のお客さま**

事前には座席指定をお忘れください。

**搭乗手続きは不要**です。

空港にいたら、保安検査場へ直行!

※お預けになるお手荷物がある場合は、保安検査場の前に手荷物カウンター、JALエクスプレス・タグサービス専用カウンターへお越しください。

※ご利用条件(コードシェア便やご利用の運賃など)により、JALタッチ&ゴーサービスがご利用いただけない場合がございます。この場合、空港カウンターでの搭乗手続きが必要となります。ご利用条件については、JAL Webサイトでご確認ください。

JALタッチ&ゴー

**保安検査場へ**

出発時刻**20分前**までに通過\*  
\*2019年10月28日までは15分前

■JALタッチ&ゴーサービスをご利用の場合  
本図右上のバーコードをタッチ!

■搭乗券をお受け取りのお客さまは  
搭乗券のバーコードをタッチ!

\*上記時刻を過ぎますと、お乗りいただけない場合がございます。

**搭乗口へ**

出発時刻**10分前**まで  
もう一度タッチ!

**出発時刻は 飛行機が動き出す 時刻です**

◎この控は、お客さまの航空券のご利用に関する重要な内容が記載されていますので、ご旅程が完了するまで大切に保管してください。  
◎当社は、この控の紛失・不正使用などにより発生した損害の責を負いかねます。あらかじめご了承ください。  
◎お客さまの運送契約は、国内運送約款に則ります。◎運賃の適用条件、変更・払戻は、別に定める規則に則ります。

航空券情報 TICKET INFORMATION	支払額 PAID AMOUNT	¥30,260	支払手段 FORM OF PAYMENT	CASH
	航空券番号 TICKET NUMBER	1311464356192		
	発券日/発券事業所 TICKETING DATE/PLACE	2019年09月20日/ナラコウツウ ホンシャリョコウセンター		

領収書等添付表

(2019年度報告分)

番号	①-2
項目名	研究研修費・調査旅費・資料作成費・資料購入費・広報広聴費・人件費・事務所費

領収書等貼付欄

◎宿泊費

原本

コピー

2019/11/06

2019/11/06

領収証  
檀原市議会議員 様

領収証  
檀原市議会議員 様

宿泊代	¥36,000
朝食	¥1,600
-----	-----
小計	¥37,600
(内消費税	¥3,419)
(10%対象	¥37,600 消費税 ¥3,419)
(8%対象	¥0 消費税 ¥0)

宿泊代	¥36,000
朝食	¥1,600
-----	-----
小計	¥37,600
(内消費税	¥3,419)
(10%対象	¥37,600 消費税 ¥3,419)
(8%対象	¥0 消費税 ¥0)

-----

合計 ¥37,600

-----

合計 ¥37,600

現金 ¥37,600

現金 ¥37,600

\*は軽減税率適用

\*は軽減税率適用

アパホテル<鹿児島国分>

アパホテル<鹿児島国分>

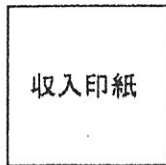
〒899-4332  
鹿児島県霧島市国分中央3丁目41番23号  
TEL:0995-47-5588  
FAX:0995-47-5595

〒899-4332  
鹿児島県霧島市国分中央3丁目41番23号  
TEL:0995-47-5588  
FAX:0995-47-5595

担当者



収入印紙

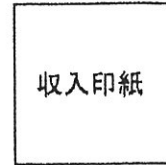


191106000393981

担当者



収入印紙



191106000393981

※領収書記載金額の一部を政務活動費で計上する場合、按分を必要とする場合は按分率を記載し金額を計算してください。

添付領収書合計	—	円
按分率	( / )	
政務活動費で計上する金額	—	円

第81回 全国都市問題会議 防災とコミュニティの意義と感想

場所 鹿児島県霧島市

開催挨拶 全国市長会会長 相馬市長 立谷 秀 清

開催市市長挨拶 鹿児島県霧島市長 中 重 真 一

来賓祝辞 鹿児島県知事 三 反 園 訓

9時50分 基調講演 志学館大学人間関係学部教授 原 口 泉

鹿児島県の歴史から学ぶ防災の知恵 南九州の江戸時代の災害史を振り返り見てみると(洪水→台風→虫害→疫病)のサイクルを繰り返し、さらに火山爆発、地震、津波が被害を増幅させた。この様に災害が起こる度に記録を忘れない為、歴史資料として大切に保存し後世に残さなければならぬ。

11時 主報告 鹿児島県霧島市長 中 重 真

霧島市の防災の取り組み 火山防災 霧島市は人口12万5478人県内2番目又面積は603、16KMであり市の北部には日本最初の国立公園に指定された霧島山があり南部には錦江湾そして雄大な桜島を望む。鹿児島県には 11の 活火山があり全国有数の火山活動が活発な地域と言える。桜島の日常的な噴火や降灰のほか平成27年には口永良部島において噴石、火砕流により島外避難を行う噴火が起きている。そして平成23年に新燃岳で本格的なマグマ噴火が起こる市では、災害警戒本部体制をとり新燃岳周辺の道路の一部や登山道の通行規制を行い人的被害防止を第一に安全対策がとれるよう24時間体制で气象台や防災関係機関との連携を図った。また住民、登山者への安全対策、農業被害対策、観光業界等の被害対策において自治体間、関係機関等との連携。協力が第一である。大規模な災害に対し住民一人ひとりによる「自助」、地域住民やボランティア、企業等が協力して取り組む「共助」が重視されている。

13時10分 一般質問 尚絃学院大学人文社会学郡長 田 中 重 好

災害とコミュニティ:地域から地域防災力強化への答えを出すために

1995年の阪神、淡路大震災以降を境に、「公助、共助、自助」という言葉が一般的になり、同時に「行政の限界」という認識がなされる様になった。その時からコミュニティやボランティア

集団、地域的アイデンティティの三つの要素からなる境界をもった住民の塊である。学校、企業もコミュニティの一構成要素だ 2 コミュニティはさまざまな地域の総称である。3 コミュニティは重層的な構造を持っている。4 個々のコミュニティは個性的であり、そのためコミュニティは多様だ。5 テーマごとにコミュニティを考えることができる。6 コミュニティは行政から「つくることができない」もの、自生的な存在だ。どうしたら地域防災力が向上してゆくかの解答は、従来の様に政府に頼るのではなく、「それぞれの自治体が答えを出してゆかなければならない」課題である。さらに、自治体側において、「それぞれのコミュニティが自ら答えを出してゆかなければならない」課題なのである。こうした「地域ごとに答えをだす」という自覚から、この問題は出発するのである。

14時40分 一般報告 広島県広島市長 松井一實

平成30年7月豪雨災害における広島市の対応と取り組みについて

災害の概要 台風7号は大雨に伴い、広島市東部を中心に、土石流や崖崩れ、河川の氾濫が相次ぎ、死者26人(うち災害関連死3人含む)、行方不明者2人など、大きな被害が発生しました。

災害応急対応 1-組織の集約、整備 2-体制の見直し 3-救助活動の様子 4-状況の把握そして生活再建に向けた取り組み 1-現場優先という意識 2-生活再建に向けた日用品の提供 3-民有地に流入した土砂の撤去 4-罹災証明発行のための認定調査 また周辺町への災害体  
応職員の応援派遣 また本格復旧に係る基本方針 また平成30年7月豪雨災害を受けて地域の  
防災力の強化を図っていく。

15時50分 一般報告 防災科学技術研究所火山研究推進センター長 中田節也

火山災害と防災 1-おとなしい日本の火山活動「日本は火山列島であるが火山活動は穏やか」と疑問に思うが、昨今あちこちの火山が噴火し、2014年の御嶽山や2018年の本白根山の噴火では犠牲者も出ており、そのうち御嶽山では戦後最大の犠牲者数であったのに何故と思われるかも知れない。日本の今はたまたま静穏であるが、大きな噴火が将来必ずやって来る。2-火山監視、観測と予測 3-日本における火山防災の特徴 諸外国では研究機関と火山防災担当機関が一体化しており、観測による速やかな活動評価と情報発信の決断力に関して日本と大きな違いがある。4-防災対策としてジオパークの活用 地域全体が防災に馴染む手段としてジ

オパークを活用することが有効な手段の1つである。5-終わりに 近い将来、日本には私たちが経験していない規模の大きな噴火が到来する。現在の火山防災体制がまだまだ不十分であることを理解し、来るべき大きな噴火の対策を国任せするのではなく、私たちが協働して行う必要があるだろう。

11月8日

9時30分 パネルディスカッション

「コーディネーター」 追手門学院大学地域創造学部地域創造学科長教授 田中正人

「パネリスト」 専修大学人間科学部教授 大矢根 淳

香川大学地域強靱化研究センター特命推教授 磯打千雅子

霧島市国分野口地区自治公民館長 持留憲治

静岡県三島市長 豊岡 武士

和歌山県海南市長 神出政巳

大矢根 淳 コミュニティレジリエンス醸成のカギをさぐってー結果防災(活動、組織)の掘りお越しー 1-原義と実践を振り返りつつ共助を考える。2-「防災は行政任せ」のもう1つの側面 3-結果(生活)防災の工夫~「土手の花見」から「防災マップ」づくりへ 4-悩ましい問題~個人情報保護法の再読(手許、足許の再確認)

磯打千雅子 目標と限界を共有する戦略的な連携計画-地域継続計画DCP-1-多様な主体との連携の形として地域継続計画DCPを取り上げ、BCPと地区防災計画制度の関係性と地域への効果について概観する。2-多様な主体との連携の形-地域継続計画DCP- 3-BCP、DCPの効果と地区防災計画制度 4取組事例:土器川における流域DCPとその波及効果 5-おわりに地域継続の担い手を中心とした判走機能の継続が必要であり、DCPを通じて走者目線で機能継続対策を検討する必要性があると考えている。

持留憲治 地域コミュニティの強化を目指して 1- はじめに野口地区は、霧島市中央部のやや西側に位置しており北側の一部が天降川氾濫時の浸水想定区域生っていますが、水害に関しては比較的安全的な地理的条件と考えられる。1方、桜島に面してるため、大正噴火クラスの大規模噴火や今後発生が予想される南海トラフ巨大地震などの災害に関する危険性の方が

高いと考えられる。2-防災事業の目的と必要性 3-防災事業の年間計画 4-防災訓練及び住民アンケート結果の紹介 5-行政及び企業との連携の現状 6-今後の取り組み

豊岡武士 安全、安心なまち三島を目指してー地域防災とコミュニティ 1-はじめに三島市は静岡県の東部に位置し、江戸時代には東海道五十三次の五大宿場の一つとして大変賑わった歴史の古いまちである。阪神、淡路大震災や東日本大震災をはじめとして、多くの災害を教訓にして様々な計画づくりやマニュアルを整備するとともに多くの協定の締結を行っている。2-本市の被害想定 3-地域コミュニティ組織の現状 4-非難所運営に関する取り組み (1)非難所運営会議 (2)非難所運営基本マニュアル(3)非難所解説アクションシート(4)非難所開設訓練 5-地区防災計画の策定状況 6-防災の担い手の確保、育成の取り組み(1)地域の防災力向上(2)小中学生の育成(3)自主防災会本部となる各町内会集会所と指定非難所との連携方策、災害ボランティアの育成、訓練等にもつとめる。 7-おわりに近年、発生形態が多様化する災害に対し、市民の生命、身体、財産を守ることは地方自治体に課せられた最大の使命である。

神出政巳 防災活動を通じた地域との関係ー更なる信頼関係の構築に向けてー1-海南市の紹介 海南市は、和歌山県の北部に位置し、山と海に囲まれた風光明媚なまちで近年では沿岸部を中心に日本製鉄をはじめ重化学工場地帯が形成され、産業の中核を成している。2-災害への備え (1)南海トラフ地震に備えて (2)大雨、台風に備えて 3-地域と関係した防災活動の実施(1)災害対策事業 (2)市民一斉訓練(3)重点地区訓練(4)ミニ説明会 4-まとめとして本市では、今後とも地域と関係した様々な防災活動を実施することにより、市民の生命、財産を守るとともに、様々な課題に地域と一緒に取り組んでいけるよう、更なる信頼関係の構築に努めてゆく。

## 研究事例

北海道札幌市長 秋元克宏 防災協働社会を目指して

岩手県宮古市長 山本政徳 多重防災によるまちづくりの取り組み

新潟県燕市長 鈴木力 防災意識の向上をめざして

神奈川県藤沢市長 鈴木恒夫 地域殿パートナーシップによる、誰も取り残さない「藤沢」

に向けて

茨城県龍ヶ崎市長 中山 一生 犠牲者0を目指して—中核的な地域コミュニティと協働した地域防災力の向上—

愛知県豊橋市長 佐原 光一 災害に強い、安心して暮らせるまちづくり—豊橋市—

兵庫県加古川市長 岡田 康裕 新たな災害情報伝達システムの構築と地域防災の向上—V-ALERTの活用—

岡山県高梁市長 近藤 隆則 豪雨災害から学ぶ「自助」「共助」「公助」の防災まちづくり

愛媛県新居浜市長 石川 勝行 笑顔輝く新居浜市を目指して—地域防災力の向上への取り組みと展望—

熊本県八代市長 中村 博生 タイムラインを活用した地域コミュニティの活性化

鹿児島大学学長補佐:地震火山地域防災センター長 農学系教授 地頭 園 隆

#### 近年の大規模土砂災害と防災研修

減災と男女協同参画研修推進センター協同代表:早稲田大学地位社会と危機管理研究所 招聘研究員 浅野 幸子 地域防災力の質的向上と持続可能なまちづくりとの関

系性—なぜ男女共同参画の視点が防災に不可欠なのか—

首都大学東京都市環境学部都市政策科学科教授 和田 清美 都市成熟化時代における防災、災害対応と地域コミュニティ

常葉大学大学院環境防災科教授 重川 希志依

#### 災害時に期待されるコミュニティの役割と防災教育

東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター准教授 関谷 直也

災害情報のほころび—2019年6月山形県沖地震と「津波警報」、2019年九州南部豪雨と「警戒」レベル」にみる課題—

NPO法人プラス、アーツ理事長 永田 宏和 今こそ求められるクリエイティブな防災教育、そして自治体に期待する役割

元東北福祉大学兼任講師 後藤 一蔵 消防団活動とコミュニティ

東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター客員教授 松尾 一郎

東京大学生産技術研究所教授、東京大学社会科学研究所教授 加藤孝明

地区防災計画のつくり方の「コツ」

首都大学東京都市環境学部都市政策学科教授

古市太郎

レジリエントな災害復興にむけて—三陸沿岸小集団移転再建支援活動から事前復興へ—

長時間に渉り災害に有った各地域の市町村長から生の災害、被災状況をお聞きして涙の出るおもいでした。そして私たちの住む檀原市がいかに災害の無い市であるかと感謝している思いであります。それゆえに、災害にたいする危機感が他の地域に比べて薄いと思われれます。何時起こるか解らない南海トラフト大地震に備え防ぐことは出来ないにしても、災害に対して全国都市問題会議の意義と勉強してきた知識を生かせる様に行政と議員また自治会と「自助:共助:公助」の防災のまちづくりに努めていきたいです。

檀原市議会議員

松木雅徳